

選舉公報

栗山町選挙管理委員会



栗山町 建立 326
さとう
佐藤 のりお
年齢 (69)

私、佐藤のりおは、皆様に住みよい町づくりを自指して、
く為に、皆様方の生きた声を現場第一主義で町政に届
け、実現して参ります。

また、佐藤のりおは町民生活の向上を実現させて頂い
た、実行力のある政策で誰もが喜ぶ町づくりを行います。

皆様方の特段なるご支援とご協力を心よりお願い申し
上げます。

- ① 生活防犯
○物価高騰対策の一つとして、小・中学校の給食費の無償化を実現して参ります。
○町内の防犯カメラ設置、拡充をして、安心・安全な街づくりを目指します。
- ② 地域・産業
○少子高齢化や核家族に伴う、選択肢の一つとして、公園の合葬墓の設置を目指します。
○地域公共交通の充実化を推進します。
- ③ 防災
○災害時の学校公共施設を含めた避難所での感染対策などの環境整備を目指します。
○公営団地の集集場へのLED拡充を目指します。



鈴木 ちはや
すずき ちはや

行政書士の視点で
住みよいまち栗山をめざします。

1. 救済制度をはじめとする行政サービスの更なる充実をめざします。
2. 子育て世代への支援を充実させ、若者が暮らしやすいまちをめざします。
3. 基幹産業である農業の振興と、地域・商業の発展をめざします
4. 住みやすいまち「栗山町」を作るために、町民福祉のあり方を追求し、町の活性化をめざします。
5. 町民の皆さまから支持される議会を作るために議会改革を推進します。

★ 小さなことからコツコツと積み上げます。 ★

鈴木ちはやプロフィール:行政書士・北海道成年後見支援センター会員・年金アドバイザー
栗山町社会福祉協議会:生活支援員



栗山町松風三丁目六〇 79歳
しげやま
重山まさよ

いつも住民のみなさんとともに

日本共産党公認

九十九年から二〇年間は譲渡として、その後も地
で活動してきました。

今、食料品をはじめ電気代など終わりのない物
高なのに、賃金は上がらず年金は下げられ家計は
の車です。さらに卑田致権がすすめる大軍拉の戦
のために、教育、医療、介護、保育などの社会保
予算が削減され、命とくらしが押しつぶされてい

このように憲政から町民のくらし、福祉、平和を守り、「若者を絶対に戦場に送らない!」の想いを改めて強くして、誰もが安心してくらせる栗山をざして、町民の声を市政に反映させる決意です。

[illegible]

栗山町字北学田九三一番地 五十九歳
ふじもと 光行 みつひさ

新たなくいやまを開く

行政の監視

確かな経験をもとに町行政の全体像を常にとらえ、バランス感覚を持ちながら正しい監視に努めます

政策提案
様々な角度から情報を収集し、新たな提案を積極的に進めます

開かれた議会
議会基本条例に基づき議会と町民との対話の機会を確保し、常に町民に開かれた議会を目指します

プロフィール

昭和39年栗山生まれ
昭和61年家業の農業に従事
平成23年栗山町議会議員
初当選（現在3期目）

経歴

栗山町農協青年部部長
栗山中学校PTA会長
栗山町体育指導員
栗山町農民協議会委員長
栗山消防団部長
南空知郡祭組合議会議長

現職

栗山町議会副議長
純路教育常任委員
産業福祉常任委員
広報公聴常任委員



夕張郡栗山町字共和540番地 42歳

はじめまして、さいとうたかひろと申します。この度、山町議会議員選挙に立候補させていたが

私は昭和56年生まれの42歳です。

[illegible]

の実行力

[illegible]

栗山町中央2丁目234番地 56才
おおくのりとし
大櫛 則俊

**ワークライフに動ける私の行動力に
期待してください**

※飲食店経営のため昼間自由な
時間があります

おっくんこと

- 1 商店街・飲食店街の活性化。
日曜祝祭日の交通手段の問題解決。
新規集客に向け、若者世代と様々な趣向・趣味を持つ人々のためのイベントを企画。
- 2 長いコロナ禍で停滞したムードから和気あいあいと気軽に会話できるコミュニティの場を復活させて、街に活気を取り戻します。
- 3 子どもの発想・若者の現実と新時代の常識、年配者の経験・知識をお借りして、より良い栗山町について前を向いて進みます。

町民と町政との架け橋になります